

17/6/30 名古屋市議会経済水道委員会（名古屋市民オンブズマン作成メモ）

総務課長：資料の説明

森ともお（民進・熱田区）：7 ページ 姫路城・熊本城寄付実績

姫路城 なぜ平成 22 年度に増えたのか

館主幹：企業に個別にお願いに願ったから

森ともお（民進・熱田区）：なかなか寄付が伸び悩む

姫路さんとして寄付集めようと思ったのか

館主幹：4～5 億円目標

平成 22 年度で概ね目標を達成しそうだ

継続してやった

森ともお（民進・熱田区）：目標には達成しなかったのか

館主幹：現物支給もあって、目標達成したと聞いた

森ともお（民進・熱田区）：平成 27 年度に行った

寄付金の箱があったのか 閉めたのか

館主幹：天守台の保存のため

一般的な姫路城の整備のため

森ともお（民進・熱田区）：本丸御殿の基金

全体の基金

今回木造化に向けての基金

館主幹：議員ご指摘のとおり

森ともお（民進・熱田区）：熊本城 いったん減って又増えて

館主幹：特にと言うことでは無く、ポスター・リーフレットで呼びかけた

平成 18 年度 本丸御殿が完成に近づいた

森ともお（民進・熱田区）：増減があるので何らかのアクションがあったのではないかな？

名古屋城木造復元のヒントになるかも

旧 1 口と新 1 口の違いは

館主幹：本丸御殿のために 1 口城主を集めていた

本丸御殿完成したのち、全体整備のためあらためて新一口城主

森ともお（民進・熱田区）：平成 28 年度 地震があった

5 ヶ月で 8 億か

館主幹：その通り

森ともお（民進・熱田区）：名古屋城木造天守閣 100 億

大変高い目標

海外の友好都市

多額の寄付

どこに働きかけをするか

部長：名古屋のシンボルとも言える

世界に誇れる宝

今まで以上に寄付をいただけるように

森ともお（民進・熱田区）：どうしても寄付を募る 調査がまだ

本当に名古屋城ができるのか

寄付をしようかな？機運盛り上げは難しい

名古屋城を完成させるのは前向きに

そんなふうなの？ 新聞に書かれて議会も知らない

名古屋市民が混乱しないように

お小遣いを持つ

これ以上いうとマイナスになる

森ともお（民進・熱田区）：名古屋城本丸御殿障壁画復元

保管・企画展

デジタル技術で素晴らしいものができるのではないか

美術館・博物館は想定されている

3000万円かけて 海外への貸出、姉妹友好都市 活用先はどうか

所長：デジタル複製の活用について

このデジタル技術 10年たってもデータは残る

来年全面公開にむけて本丸御殿で展示する

今後広く捉えて展示したい

森ともお（民進・熱田区）：本会議のときに奥村議員

ランスとの姉妹友好都市

10年後 うまく姉妹友好都市ができれば10周年

例えば姉妹友好都市

所長：10年後に 幅広く活用を

10年後のランス 今すぐにはお答えしにくい

森ともお（民進・熱田区）：10年後の話は今すぐには無理

誇れる名古屋の技術

藤井ひろき（共産・中村区）：2ページ 職員の体制

石垣の調査 石垣部会の回数が増える

何が問題か

渡辺主幹：天守台の石垣 熊本地震を受けて詳細調査の実施が必要

検討をしていく必要がある 学識・受注者の皆さま
必要となっていく

藤井ひろき（共産・中村区）：熊本城の話 有識者の話
石垣部会の有識者の考えが大分違う
当初より甘かったという認識か

渡辺主幹：名古屋城の特別史跡 重々大事なもの
名古屋城の石垣をどう整備していくのか 考え方
頂いた内容と市の考え方を整理する

藤井ひろき（共産・中村区）：文化財は石垣 整備最優先
職員の増員理由 竹中との交渉が複雑化 予想以上に業務が増える

渡辺主幹：石垣が非常に重要な遺稿
安定性について多岐にわたる情報収集が必要
今後方針を決めるにも竹中工務店と協議調整が必要

藤井ひろき（共産・中村区）：複雑化はなんですか？
石垣以外の複雑化はないか

渡辺主幹：主なものは石垣
名古屋城木造復元 調整する内容 多岐にわたってくる
石垣が中心 調整 協議する内容が多岐に増える

藤井ひろき（共産・中村区）：複雑化の中身 予想以上の業務になる理由は
所長：主なものは石垣 熊本地震を受けて、石垣詳細調査をした上で実行
それまでは木造復元がメイン 石垣がもう一つの柱
同時にこなすのは業務量が増えた

藤井ひろき（共産・中村区）：当初計画になかった石垣調査
2022年が早急であるというものはお考えにならないのか

所長：元々2020年7月期限 優先交渉権者を選んだ
石垣詳細調査を行う 2022年12月
建物と石垣同時に調査する

藤井ひろき（共産・中村区）：学芸員は何人か

管理課長：学芸員 3名いる 木造復元に参画している

藤井ひろき（共産・中村区）：魅力向上はしないのか

管理課長：工夫をしながら専門職員として対応

藤井ひろき（共産・中村区）：資料3ページ 主な内容
入場者見込み 収支計画の策定

本市が提供する関係資料 とはなにか

館主幹：過去アンケート調査、管理運営経費 日本総研調査

藤井ひろき（共産・中村区）：アンケート調査とは

館主幹：年に1度ほど、客にアンケートしている
民間に提供する

三輪芳裕（公明・天白区）：増員の理由 石垣調査 有識者との調整
そもそも市と石垣部会の考え方の相違 調整 どういう風になっているのか

渡辺主幹：石垣の内容 まずは市として調査しないと行けないだろう
部会にお諮りした
まずは石垣に対する考え方を検討すべき
考え方に基づき調査を 内容も伝えた
その中で石垣がどういった状況か、どう変遷したか 市としては諮ってきた
調査した結果を踏まえてどう石垣整備するのか 重要な遺構である
部会 取扱についてどう立て付けするのか
一定の相違がでた

三輪芳裕（公明・天白区）：2022年12月完成を目指している
工程を作っている
部会：文化財としての石垣をまず最初にすべきだ
2022年12月大目標の完成を急ぐあまり、歩み寄りが見えてこない
なにをやっているのか
報道 果たして出来るのか
「石垣部会 考え方 優先しないと行けない」文化庁の話
石垣部会に納得しないとだめ
それなら文化庁も許可
見通しも含めて 説得できるのか

所長：今回の天守閣整備 技術提案交渉方式 学術的な検討を行う
石垣部会に相談した
計画が出来た段階 説明をはじめた
先生方の方がよく知らないというところから始まっている
石垣の取扱をどうするのか 天守台の石垣 戦災による劣化、はらみ
鉄筋で建てた際、石垣を触ったのでは無いか しっかり調査して検討
先生方と共通の理解
この間の石垣部会 先に天守台をして、そのあと木造化をしてはどうか
市は2022年12月に木造化 齟齬
考え方は同じ

三輪芳裕（公明・天白区）：完成目指して調査 石垣部会調整
きちんと市民に見えるように納得できる説明を
なにをやっているのか

石垣部会が納得して、工程きちんとして
それをもとに文化庁が許可を出す ハードルがいくつもある
完成が遅くなることも考えられる 認識は

所長：現時点では工程に影響が出ているとは思っていない
今後つめていく

三輪芳裕（公明・天白区）：一人でも多くの人に寄付をしてもらう
盛り上がりがないと
熊本城市民の1人1人の心の中にある
木造復元 市民の人達に浸透させる
入口のところで
みんなの名古屋城になるように

手塚将之（減税・千種区）：全体整備検討会議
部会はいくつあるのか

渡辺主幹：下に4つある

手塚将之（減税・千種区）：寄付 石垣部会

天守閣部会 17/5/10

文化庁 石垣部会

名古屋市が所管 名古屋市としてタクトを振る気か

渡辺主幹：2つの部会がある

石垣は石垣

天守閣部会は上と密接に関係するもの

情報交換を密にする 情報共有していく

手塚将之（減税・千種区）：一つのものを作り上げていく 非常に大切

市民の目から見て石垣部会 文化庁

機運醸成 「本当に出来るのか？」

全体整備検討会議を主催するのは名古屋市

4つの部会をどう調整するか どう情報共有していくのか

マスコミ報道だけが先行していく

懇切丁寧にしていく

名古屋城をみんなで作り上げていきたい

江上博之（共産・中川区）：市長選挙の最中 市民の声

2022年12月完成の案 そんなに急ぐ必要ない、木造反対 6割7割

事実としてある 市長は答えない

寄付を集めたり、人員強化する それなりの姿勢

市民に説明しないと行けない

区役所等でやっていく 市民合意をどうやって得ていくのか

館主幹：今後寄付をお願いする

事業の趣旨、内容についてご理解いただく

区役所、丁寧に今年の秋冬 年度内に

出前トーク 要望があれば説明したい

今後名古屋祭り 大きなイベントもある

江上博之（共産・中川区）：2万人アンケート 16区行われた

5カ所

有権者の数 100回 200回やるという構え

館主幹：本丸御殿の時も何年もかけて説明してきた

今後もやっていきたい

江上博之（共産・中川区）：広報名古屋 説明

市民に訴える 市民への説明 「市民の声を募集する」のか

館主幹：広報名古屋で考え方を説明

お問い合わせについては答えている

前向きに調整していきたい

江上博之（共産・中川区）：不安の声が多い

ある新聞 コンクリート天守 復興の象徴だ

なおさら 100回 200回説明の構えがあってもいい

部長：委員ご指摘のとおり

今回お認めいただければ、寄付がスタートする

かなり長い期間 機運醸成 今年だけが盛り上がりればよいというものではない

きちんと理解をし、心を込めて 小さな会合、大きな会合

きちんと染み渡るような

江上博之（共産・中川区）：徐々にやること

2022年という期限を区切ることが問題

服部将也（民進・北区）：大変な大事業を進めていく

天守閣の木造再建 学術的な立場 市民の意見 一致しないとだめ

短期間にやろうという目標 名古屋市としてコーディネートしないとだめ

率直に言って大変

ご努力はされているが、市民に熱意が伝わっているのか

やり取りを聞いていても感じられない

大事業を成し遂げる熱意は

局長：天守閣木造化は大きなプロジェクト

歴史的遺産の価値 文化的なシンボル 多様な面
保存活用計画を2年かけて作っている
全体整備計画をどう作っていくか
木造復元化 大きな位置づけ
来年全体公開 本丸御殿と合わせて木造復元 一大事業
去年の委員会 現天守閣再建される時、市民の熱い思い
今回も市民の皆さまへの理解、機運の醸成が必要不可欠
設計予算がお認め頂いて、今まさに機運醸成の予算をお認め頂きたい
市として打ち上げてこれなかった
いろんなところで機運醸成 ご理解、説明
ビッグプロジェクト完成にむけて努力
服部将也（民進・北区）：名古屋市自身が課した
名古屋市がたてた目標 ご努力を

福田誠治（公明・南区）：石垣が問題となっている
木造復元 ケーソンなのか、石垣に荷重がかかるのか
まずすべきでは

渡辺主幹：現天守閣はケーソン 石垣にかかっていない
木造にあたって、現ケーソンがどのような状態か
ケーソンで持つのか、もたなければ次の工法で
いろんな検討を重ねていきたい

福田誠治（公明・南区）：石垣に重量かかる
例えば石垣の施工 寄付金はどのようになるのか
館主幹：505億 石垣に係る部分も含まれる
寄付を集めた場合、そういった経費についてもあてていきたい

福田誠治（公明・南区）：石垣調査 復元するのは最高
東海・東南海地震 震度7に耐えられるのか
渡辺主幹：耐震性 石垣については複雑 石垣の地盤工学お聞きしている
これから議論していく

福田誠治（公明・南区）：震度5強 壊れやすいという結論だったらやるのか
所長：石垣の耐震性 建物のように言い切れない

これからの調査で、大きな地震 頭に置きながらどういうふう整備するのか検討

福田誠治（公明・南区）：同じものをつくっても地震に耐えられなかったら意味が無い
天守閣を守るための石垣
市民のための復元
コンクリート 技術は進んでいる

渡辺主幹：調査をして、様々な点から検討する

調査の検討を踏まえて検討

福田誠治（公明・南区）：天守閣の工程と石垣の工程

解体したら休城 当然早くやるような工程

浅井正仁（自民・中川区）：寄付者への特典

前回7月中旬から募金 キックオフイベント シンポジウム いつやるのか
館主幹：予定では8月の宵祭り

浅井正仁（自民・中川区）：募金を始める 広めるため？

シンポジウムのため？

館主幹：募金のことも目的 木造復元の意義を知ってもらいたい

浅井正仁（自民・中川区）：募集ツール ポスター いつから張り出すのか

館主幹：今後契約手続 8月ないし9月

浅井正仁（自民・中川区）：7月下旬に募集して、8月に貼るのか

館主幹：契約手続があるので、なんとか8月に

浅井正仁（自民・中川区）：予算の関係がある それまで

通常で行くと「募集します」 そのあとでポスターは民間では考えられない

10円募金 名前を書いて、メッセージ

館主幹：気軽に募金 お名前、将来の子ども達 名古屋城に対するメッセージ

浅井正仁（自民・中川区）：書いたものをタイムカプセル どこかに埋めるのか

館主幹：市長はタイムカプセルに埋めたい

メッセージを保管したい

浅井正仁（自民・中川区）：いつ埋めていつ出すのか

館主幹：今後検討 平成34年12月に竣工記念に埋める

浅井正仁（自民・中川区）：いつ開けるのか

館主幹：過去天守閣 333年後に焼けた

一つの目安として334年

浅井正仁（自民・中川区）：募集のポスターに書くべき

竣工までに寄付したら334年後に開ける

市役所で引き継いでもらわないと

1000円 3000円 体験型抽選 1000円未満は抽選やさせないのか

館主幹：一つには他都市 二条城 基本的な納付書 等しく抽選

事務的な部分 10円募金数多く集まる 等しく

一つの目安として1000円

50万円未満の人には抽選

浅井正仁（自民・中川区）：抽選 何人選ばれるのか

館主幹：半期に1回ほど 大体20組40名様 年間で40組80名ほど

浅井正仁（自民・中川区）：80組抽選

10円 少ない子は子どもが多い 子どもに夢をあげるのも1つ

「私当たったんだわ」 10円の子どももチャンスを

館主幹：市長「夢を持っていけ」

子どもも含めて夢を持ってもらいたい

今後検討

浅井正仁（自民・中川区）：募金集め どこで集めるのか

館主幹：募金箱は企業を含めて

個人情報、大切なメッセージ 名古屋城と市役所で

残りはお近くで 現在調整中

浅井正仁（自民・中川区）：区役所を考えているのか

館主幹：1区で1つ 区役所支所が候補

浅井正仁（自民・中川区）：5ページ 高額寄付者 個人10万円 企業100万円

感謝状を贈呈

寄付をされた企業 10万円で感謝状

なぜ名古屋城だけが100万円

館主幹：名古屋市全体で感謝状を出す基準はない

天守閣 本丸御殿を参考にした

本丸御殿は当時50億集める 総合的に考えて100万円にした

各課の判断

浅井正仁（自民・中川区）：観光文化交流局はいくらで感謝状か

館主幹：文化振興事業など 個人団体ともに10万

浅井正仁（自民・中川区）：同じ局で10万と100万 そんな差を付けていいのか

館主幹：寄付を集める趣旨 判断

同じ局内 検討が必要 お時間をいただきたい 整理させて頂きたい

浅井正仁（自民・中川区）：同じ寄付 国際交流、名古屋城

そんな差別は行けない

6ページ 実績 平成19年30億

今回名古屋城博覧会3.5億 万博から10億

館主幹：議員ご指摘のとおり

浅井正仁（自民・中川区）：団体を除くと寄付はいくら集まったのか

館主幹：17.2億 団体を除くと4億弱

浅井正仁（自民・中川区）：なかなか厳しいものがある

市長の1丁目1番地はなにか

館主幹：減税政策と認識

浅井正仁（自民・中川区）：減税についてなんといっているか

館主幹：減税をして頂いた方には寄付をして欲しい

浅井正仁（自民・中川区）：寄付でまかなう アベノミクス 収益・税収上がったのは事実
寄付が増えたのか？1億くらい増えた

この間の委員会 中経連・名証 松原市長は40億お願いに行った
河村市長はお願いしないといっている なぜか

館主幹：今回もお願い行く

前は40億円を示した

今回は額を示さない

浅井正仁（自民・中川区）：金額は言わないが、必ずお願いに行くということか

館主幹：お願いに行きたい

浅井正仁（自民・中川区）：寄付の実績 厳しいものがある

寄付計画 本当に名古屋市の顔が見えない

河村たかししかみえない

「一丸となって」 全く見えない

名古屋市ありき、市民ありきの名古屋城でないといけない

西川ひさし（自民・昭和区）：感謝状 10万ならできるかも、100万ならできない

タイムカプセル 遺跡発掘ではない

子どもが大きく成長して「そういえば子どもの時に出した」

334年後がその子たちの夢か？

大人になった頃 20年後とか、現実的なもの 真面目に考えてもらいたい

なんのためのタイムカプセルか

市長の夢のためではない

館主幹：委員ご指摘のとおり

大阪万博 5000年埋める 6970年 2000年に第1回開けて、100年ごとにあける

20年ごとに開けることも一つの魅力

西川ひさし（自民・昭和区）：夢、上には上がいる

きちんと真面目にやってもらいたい

ポケットから出したものを活かしてもらいたい

4ページ 大阪城指定管理者

大阪城パークマネジメント事業体 どんな分野の業者か

館主幹：5社ほど 電通、マスコミ、管理運営にたけた方、人材派遣会社

西川ひさし（自民・昭和区）：そうそうたるメンバー 協力体制

183万人→233万人

何を努力されたのか

もともとやってもらったこと 提案事業

施設管理運営 当初は天守閣単体

幅が広がった 飲食、便益施設

エリアの拡大

館主幹：ご指摘のとおり

駐車場の整備 観光バス駐車場整備、飲食便益

迎賓館が予約制に変えられた

土産施設に

民間活力の導入で入場者を増やした

西川ひさし（自民・昭和区）：エリアが広がって、城だけで無くプロが実施

名古屋城に置き換えると、入場料収入

周辺 金シャチ横町

県の体育館跡地 可能性もある

入場料収入でまかなうのか

館主幹：平成 27 年度以降、大阪城全体でマネジメントされている

入場者増につながっている

名古屋城 特別史跡内

民間活力の導入 金シャチ横町、能楽堂、名城公園

大阪城の場合 既存施設 名古屋城はない

名古屋城版の民間活用 今回の調査で検討

西川ひさし（自民・昭和区）：能楽堂 どういう運営方式か

館主幹：文化振興事業団が管理運営

西川ひさし（自民・昭和区）：文化振興事業団が指定管理 含めて調査を入られるのか？

館主幹：指定管理期間は文化振興事業団

指定管理期間を超えたら、どうするのか

大阪城ホール 切り離している

提案の中では能楽堂を含めてやるかどうか

西川ひさし（自民・昭和区）：能楽堂の期間は

文化振興室長：指定期間 平成 26 年度-平成 30 年度

31 年度以降これから募集をかける

西川ひさし（自民・昭和区）：そろそろ終わる期間

今後 31 年度以降 360 万人を目標に 入場料だけか

館主幹：金シャチ横町、能楽堂は入っていない

西川ひさし（自民・昭和区）：366 万人の入場料 お土産は入っていない

どえらいえらいことではないか

ボストン美術館はお土産が入っている

検討に入る 収支は別か

この収支は

金シャチ横町

純粋に入場料収入だけか

館主幹：入場者数を増やすには周辺と連携して

どういった形で連携するのか、一体的に運用すべきか

便益施設 お土産屋さん 事業者をあわせた方がよいのか

西川ひさし（自民・昭和区）：周辺施設の魅力向上で名古屋城増える

能楽堂 検討される 平成 35 年度以降か

文化振興室長：今回募集 平成 29 年度まで

平成 30 年度から新しくなる

西川ひさし（自民・昭和区）：平成 34 年度からということ

館主幹：募集期間が 5 年だったら、木造天守閣と期間があう

一体的に考えられる一つの機会

西川ひさし（自民・昭和区）：プロフェッショナルがついているからいろんな発想

183 万人→233 万人

名古屋城はそれ以上

強く要望する

所長：ご指摘頂いたとおり、エリアを広げることを含めて検討

金シャチ横町 民設 指定管理者にはならない

西川ひさし（自民・昭和区）：民間との連携 強みがある

指針を作り上げてもらいたい

中川貴元（自民・東区）：夢のある話 寄付集める段階

完成予定時期 2022 年 12 月予定 当然公表した上で寄付募集が筋

館主幹：2022 年 12 月（予定）と書く

中川貴元（自民・東区）：スケジュール感 責任を感じている

石垣部会 そもそも石垣部会の方 5 人 意見が一致をしているのか

知る範囲で行くとそうではない 名古屋市より・そうではない

大別するとどうなのか

所長：天守台をしっかりとしてから木造復元 言われた人もいる

そうだということは言わずに、調査が必要

大事に、まずは調査

中川貴元（自民・東区）：ちなみに石垣調査 させていただく文化庁に持って行く

いつ文化庁に申請出す予定か

所長：石垣部会で説明した 内容についてはこれでよいのでは無いか

速やかにこういう調査をしたいと相談したい

中川貴元（自民・東区）：具体的に日にちを行うのか

報告しないと行けない 5人の先生方 見解が統一的なのか 本市の考え方

いつ文化庁 申請のお願いをするのか

所長：6月議会が終わったら速やかに文化庁に行きたい

中川貴元（自民・東区）：いつですか 曖昧では寄付を集める

まとまらなかったらどうするのか

議決をした

所長：来週 7月4日

中川貴元（自民・東区）：調査のお願いをするのか

所長：お願いするつもり

中川貴元（自民・東区）：文化庁は、なんというのか

想像するに

所長：文化庁としては、委員が一致していれば受け入れやすい

少しずれている まとまっていない ご指摘はされるだろう

中川貴元（自民・東区）：今の段階では調査の申請は受け付けられない

どう思うか

所長：天守台石垣保全 考え方 こういうことをやっていきたい

前回の石垣部会でもご理解頂いていると理解している

中川貴元（自民・東区）：だめだったらどうするか

所長：どうすれば調査始められるか 調整したい

中川貴元（自民・東区）：部会の先生方の一致をすること

本市の主張をご理解してもらおうこと

ご理解を頂いている人はだいたい何名くらいか

所長：明確に1人1人ご意向をはっきり聞いていない

2名の方はご理解頂いていると認識 他は聞いてみないとわからない

中川貴元（自民・東区）：本市の主張 調査の仕方が間違っていて、

学者のことが正しい そういうことではないと思う

学術的な見解 相違から意見の一致を見ないと感じていたが、

皆さまの感じ方はそうか

所長：調査の内容までは理解頂いている

守るため 調査をした上で守る

・木造復元をして、しっかりとして整備する

・しっかり石垣整備してから木造復元

差がある

中川貴元（自民・東区）：いつまでも一本化できないでも問題

寄付集めをする 延びるなら延びる 話をしていくのが誠実
遅れないように努力

いつ頃までに石垣調査申請 認められるとスケジュールが守れるのか

渡辺主幹：大至急申請していきたい

平成 29 年度 石垣調査 調査の中で申請について受付してくれなかった場合
吸収していけるのか、大至急検討したい

中川貴元（自民・東区）：答弁になっていない

多くの市民の期待を裏切ってはいけない

いつまでに石垣の議論 決着する必要があるか

お尻を決めないと行けない

所長：石垣調査については、申請も早く

ずれた場合、少なくともあと 2 ヶ月では答えを出していきたい

中川貴元（自民・東区）：2 ヶ月を超えた段階 7.8 月で部会をまとめないと行けない

少なからずとも影響を及ぼす可能性があるという認識か

所長：可能性があるといわざるを得ない

中川貴元（自民・東区）：本市の主張 石垣の人に理解 努力

方法論 部会を何度もやるのか

渡辺主幹：先生方 影響を気にされている

影響しないという計画 きちんと確認・説明していきたい

中川貴元（自民・東区）：議決をさせて頂いた以上、決まった期限を守る方向で努力

本市の主張することを理解する部分も理解する

なんとかまとめないといけない

7.8 月 もう 1 回石垣部会を開くつもりか どうまとめるのか

局長：まずは文化庁に行ってご意向を伺う

その上で指示があれば従う 石垣部会をもう 1 度開く必要がある

今回の委員会の審議を伝えつつ、部会の先生にも伝える

合わせて、天守閣部会 石垣の上に立つ上物も伝える

いずれにしても悠長なことは言えない

西川ひさし（自民・昭和区）：猶予がない

石垣調査 文化庁に聞きに行った

調査も出来ない

石垣も重要な問題 現場を見させて頂きたい

多くの課題 まずそこがスタートだ

どうなっていくか 所管事務調査やってほしい

佐藤あつし（減税・中区）：現場視察のご要望

さらなる調整をしたい

西川ひさし（自民・昭和区）：現場に何かがある

石垣部会の人にも説明してもらいたい

佐藤あつし（減税・中区）：先方とも調整して報告したい

2ヶ月間で調整も

西川ひさし（自民・昭和区）：来月頭にはくんでもらわないと行けない

佐藤あつし（減税・中区）：速やかに調整したい

正副ご一任でよいか

江上博之（共産・中川区）：堀川を活かした事業 名称はこれまであるか

館主幹：観光文化交流局ではない

江上博之（共産・中川区）：次年度以降も考えていく

なぜ名古屋城と四間道だけか

部長：名古屋の魅力軸 今後検討

江上博之（共産・中川区）：ある放送局で放映されて視聴率が高い

本当に考えているか チャンスがある

全国に知られた

堀川と名古屋城はかたられていない